

## 自分らしく生きるために (主な人権課題:性的マイノリティ)

近年、LGBTなどの性的マイノリティの人たちへの社会的関心が高まっていますが、その理解は十分に進んでいるとは言えません。性的指向や性自認(SOGI)\*<sup>1</sup>について理解を深めるとともに、すべての人が自分自身や他者をありのままに受け入れ、自分らしく生きるためにどうすれば良いか考えてみましょう。

- ある高校生の性に対する違和感や葛藤から本当の自分を探し始める様子を通して、多様性を尊重する生き方や対応について考えてみましょう。

私は桐谷美香子(仮名)、高校1年生、16歳、女性…

「女かぁ、何度口にしてもしっくりこない」

自分の部屋で深いため息をつきながら、美香子はずぶやく。

美香子が自分の性に違和感をもち始めたのは、小学5年生ごろ。友達がスカートの色や模様など服装について楽しそうに話しているのを聞いても共感できなかった。美香子はむしろジーンズとTシャツが好きだった。第二次性徴を迎えて教科書に書いてあるとおりに体が丸みを帯びて変化してきた。そんな変化を喜べなかった。そのころから違和感は自分への嫌悪に変わった。その原因が何なのか、ずっとわからず悩んでいた。

ある時、テレビでトランスジェンダーに関するニュースが流れた。性には体の性と心の性があり、一致しない人もいる。はっきり線引きできるものではなく、ボーダレス。

はっとして、頭の中が真っ白になった。必死に平静を装いつつ乱れそうになるのをこらえた。長年探していた答えに触れた気がした。

「自分はトランスジェンダーなのかも…」

ショックを感じるとともにどこか安心するところもあった。違和感の答えが見つかったことや同じように悩んでいる人がいることが、美香子の心を軽くした。

「性同一性障害」をネットで調べた。膨大な数の情報がヒットした。でも、情報はどれも少しずつ違って、どれが本当かそうでないのか、わからなかった。ネットには否定的な意見も多い。ふっと友達が性転換手術をしたタレントのことを面白おかしく教室で話していた場面が頭をよぎった。自分も同じように笑われるのだろうか…。そう思うと、ぞっとした。

「絶対知られてはいけない。」

直感的にそう思った。

違和感の原因はおおよそ見当がついたが、どうしたらいいのかわからなかった。いつでも頭の中は、「人とは違う自分」のことでいっぱい。何も手につかず、意味なく時間が過ぎていった。女性として扱われるたび、心が痛む経験を積み重ねた。そのことに慣れてきたようにも思っていたが、最近、自分の性を偽る自分自身に嫌気がさしてきた。

誰かに相談したい。

誰に？教室の窓から外を見ながら、何度考えたかわからない問いを繰り返す。

真っ先に両親が浮かんだが、反応を想像すると怖くて相談できなかった。

先生？きっと親に伝わる。

親友の麻里はどうだろう。もし自分がトランスジェンダーだとカミングアウトしたら、驚くだろうか。

嫌われる？打ち明けたい気持ちはあるが、反応が怖かった。教室での出来事が頭をよぎる。

「本当の自分を知ってほしい。」

打ち明けることで、自分の本当の人生がスタートするような気がした。黒板近くではしゃいでいる麻里を見つめながら、強く思った。

◎ LGBTとは…次の4つの言葉の頭文字をあわせたもの。

Lesbian	レズビアン	女性同性愛者	同性を好きになる女性
Gay	ゲイ	男性同性愛者	同性を好きになる男性
Bisexual	バイセクシュアル	両性愛者	性別にかかわらず、同性を好きになることも異性を好きになることもある人
Transgender	トランスジェンダー		生まれた時に判断された性別とは異なるアイデンティティをもつ人。

「ホモ」「オカマ」「レズ」「オネエ」などは、放送禁止用語ではありませんが、侮蔑的なニュアンスで使用されてきたこともあり、これを聞いて傷ついたり、不快に思ったりする当事者もいることを知っておきましょう。



※性のあり方は多様であり、LGBTは4つの集団に限らず、「LGBTなど」という意味で使用されています。

◎ 4つの要素で捉える性の多様性

<p><b>生物学的特徴(Sex)</b> 生まれた時の生殖器の形態、性染色体の型など</p>	<p><b>性自認(心の性) (Gender Identity)</b> 「男」・「女」・「X(それ以外)」等、自分の性別に対する認識など</p>
<p><b>ジェンダー表現(らしさ) (Gender Expression)</b> 服装、しぐさ、言葉遣いなど</p>	<p><b>性的指向 (Sexual Orientation)</b> 異性愛・両性愛・同性愛など、誰が恋愛・性愛の対象になるか。</p>

※SOGI(ソジ、ソギ)

Sexual Orientation(性的指向) and Gender Identity(性自認)の略称。LGBT など性的マイノリティが「誰」を意味する言葉なのに対して、SOGIは「何」を意味し、性別・人種などと同じく人権課題の一つとして注目する時などに使用されます。

◇ ささいな発言がもたらす大きなインパクト

人種や民族、性別、SOGIなどをめぐる会話には、発言者の意図(悪意の有無)にかかわらず、相手を傷つけてしまう言葉があります。

【例】・性的マイノリティに対して、「そんなの、一時的なものでしょ？」  
・外国人の親をもつ人に「ハーフなのに英語しゃべれないの？」等

いかに「ささい」なものでも、言われた相手が受ける不快感や苦痛はけっして小さくなく、これが日常で積み重なると、そのインパクト(影響)はさらに大きくなっていきます。これを「マイクロ・アグレッション」(ささいな攻撃)と呼びます。ステレオタイプや無知・無関心をなくしていくことを含めて、社会を変えていくこと、そして相手がどういう事情や思いを抱えているのか、想像しながらコミュニケーションをとる姿勢が、お互いの人権や多様性を尊重するうえで大切なのです。

○キーワード

◆ カミングアウト

性的指向や性自認など、それまで誰にも言っていなかったようなことを本人が自発的に表明すること。カミングアウトするかどうかはその人の自由であり、強制されるものではない。

◆ アウティング

その人の性的指向や性自認など本人が公にしていなかったことを、本人の了承なく暴露すること。アウティングは人権侵害であり、命にもかかわる重大な事件に発展することもある。

◆ アライ(ALLY)

「支援者」とほぼ同義だが、「他人事を自分事として、連帯して行動する人」のこと。アライであることを表明するために、レインボーカラーのマーク等を使う自治体や企業、個人も増えている。

○ 関係機関・施設等

◆ (公財)兵庫県人権啓発協会

078-242-5355

◆ よりそいホットライン

フリーダイヤル 0120-279-338

◆ LGBTの家族と友人をつなぐ会

※宝塚市・伊丹市・三田市・芦屋市・明石市などには、専用の相談窓口がある。

○ 参考資料

◆ 「はじめて学ぶ LGBT 基礎からトレンドまで」石田仁 ナツメ社(2019)

◆ 「性の多様性について考えよう」(法務省ホームページ)



考えてみよう

Q1. もしあなたが友人からカミングアウトされたら、あなたならどのように対応するか考えてみよう。

Q2. 日本国内で、LGBTを前向きに支援している自治体や企業、その取組内容について調べてみよう。